

調査の概要

1．調査の方法と内容

各都道府県並びに政令都市教育委員会、各都道府県私立学校担当箇所、所管する高等学校の海外修学旅行並びに修学旅行以外の海外研修の実施状況等について調査を依頼し、以下のとおりまとめた。

なお、東京都（私立）・福岡県（私立）の実施状況については本協会の独自調査によった。愛知県の私立学校に関しては、愛知県私立中学高等学校協会の協力を得た。

- (1) 調査の期日 平成22年5月1日現在
- (2) 調査対象 各都道府県並びに政令都市教育委員会、各都道府県私立学校所管部署
- (3) 調査内容
イ．平成21年度海外修学旅行の実施校数、参加生徒数、実施時期、日数、旅行費用、訪問国
ロ．平成21年度海外研修の実施校数、研修内容、研修先国、参加生徒数、実施時期
ハ．平成21年度国内航空機利用修学旅行の実施状況
ニ．平成21年度国内修学旅行方面別実施状況
ホ．平成22年度修学旅行の実施基準

2．集計及び区分け等

- データは各都道府県並びに政令指定都市教育委員会、各道府県私立学校所管部署からのデータを集計し、一部本協会の調査データを加えた。
- 海外修学旅行・海外研修とも都道府県の実施校数・参加生徒数は出国数をベースとし、クラス別・班別及び課程別での実施を件数表示とした。また複数方面にまたがる場合、国別集計では延べ数でカウントした。
- 訪問国は、旅行という観点から大陸区分によったが、グアム・サイパン島は北アメリカに、パラオ・マーシャル諸島はオセアニアに区分した。
- 海外研修は学校が主催する3ヶ月未満の語学研修、ホームステイ、教科の特性を生かした実習・研修、姉妹校交流等をまとめ、研修内容の区分は本協会独自の仕訳によった。
- 国内方面別実施状況は、クラス別・班別及び課程別での実施や複数方面にまたがる場合も1校として集計のため、設置校数・生徒数と一致しない。
中学校は県によってデータ把握が困難なため参考数値として集計した。

3．平成21年度全国高等学校の概要

- 学校数は5,167校（本校5,058校、分校109校）で、前年度より60校減少している。
 - ・ 公立の学校数は3,846校で、前年度より60校減少している。
 - ・ 私立の学校数は1,321校で前年度と同数である。
- 生徒数は334万7千人で前年度より2万人減少している。
修学旅行対象学年（全日制2年，定時制3・4年，専科）の生徒数は、111万9千人で前年度より1万2千人減少している。

（資料：平成21年度文部科学省学校基本調査）

調査結果の概要

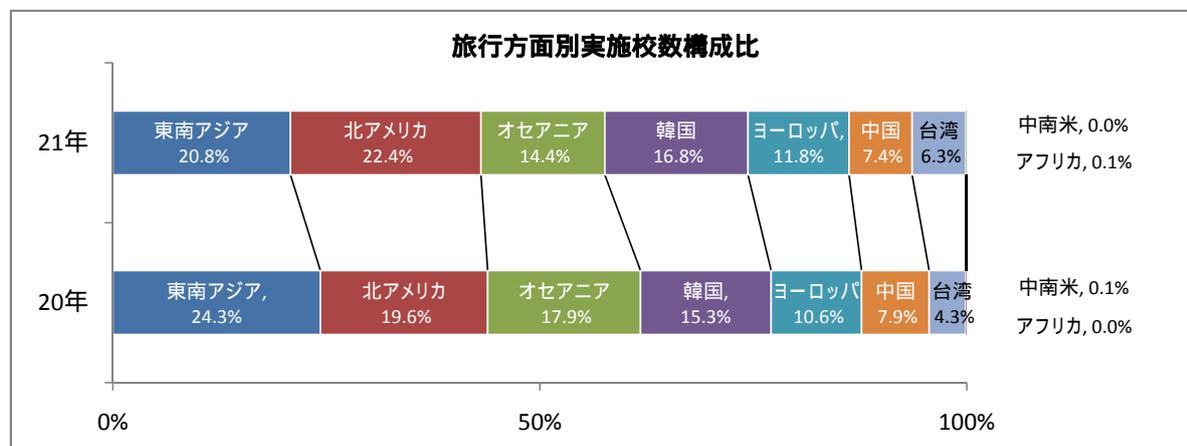
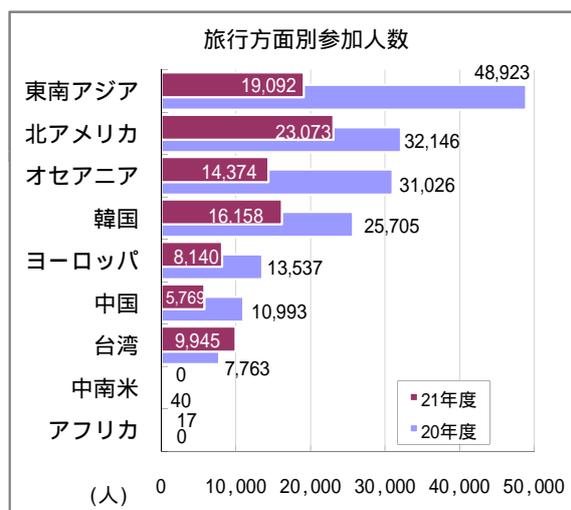
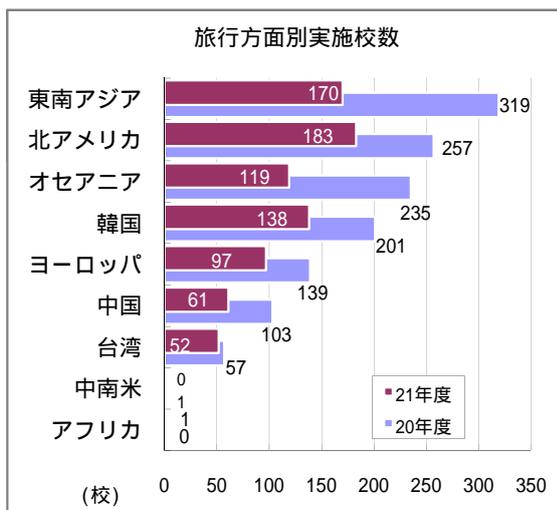
1. 平成21年度海外修学旅行の実施状況

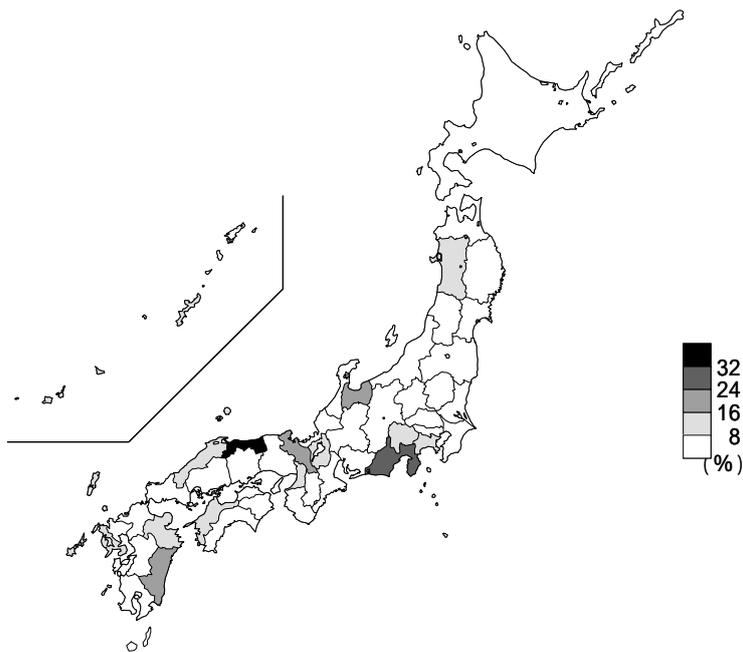
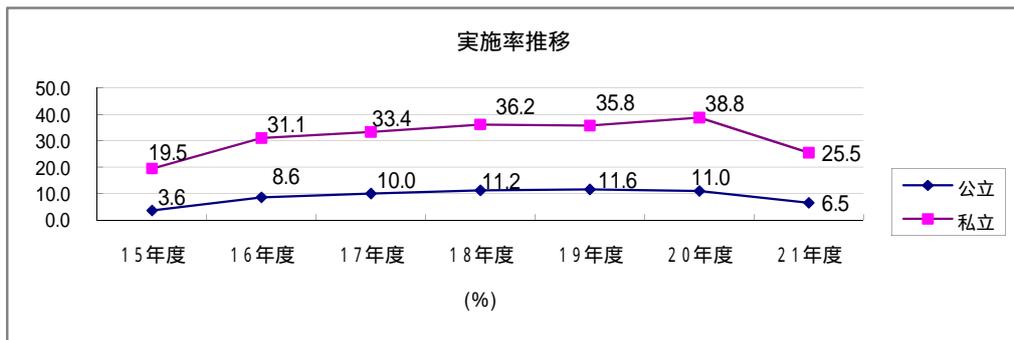
(1) 全国の動向

- 実施校数は減少(358校減)、参加生徒数も減少(63,092人減)、旅行件数も減少(431件)であった。全国で586校(公立249校・私立337校)が実施し、87,883人(公立35,375人・私立52,508人)の生徒が参加した。公立高校では6.5%、私立高校では25.5%の実施率であった。旅行件数は739件(公立266件・私立473件)にのぼる。
- 前年度と比べ、実施校数・旅行件数・参加生徒数は公私立とも大幅に減少している。
- 旅行先(延べ数)は、32ヶ国・地域に821校96,568人が訪問した。
前年度より、韓国、中国、東南アジア、オセアニア、北アメリカ、ヨーロッパの各方面が減少しているなか、台湾が人数増加となった。台湾は52校9,945人(公立36校7,367人、私立16校2,578人)、因みに昨年度は57校7,763人であった。減少の主な原因は平成21年に発症した「新型インフルエンザ」が渡航減少に影響したと思われる。

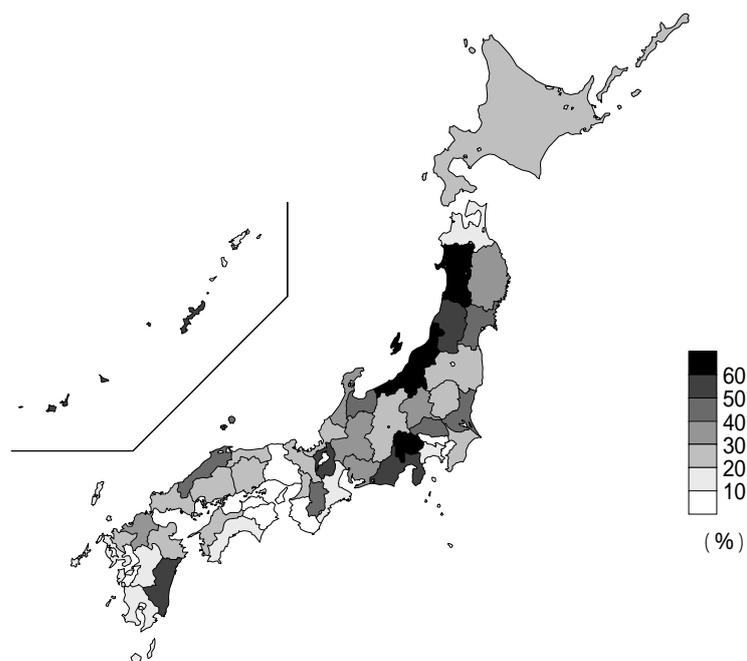
年度別実施状況

区分	計			公立			私立		
	実施校数	旅行件数	参加生徒数	実施校数	旅行件数	参加生徒数	実施校数	旅行件数	参加生徒数
平成19年度	936	1,156	151,181	463	488	69,329	473	668	81,852
平成20年度	944	1,170	150,975	431	457	65,874	513	713	85,101
平成21年度	586	739	87,883	249	266	35,375	337	473	52,508





21年度 公立高校実施率



21年度 私立高校実施率

公私立高等学校の訪問国別生徒数 上位11ヶ国・地域

国・地域	平成19年度			平成20年度			平成21年度		
	都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数
オーストラリア	39	224	32,201	40	208	29,681	37	105	13,428
韓国	41	176	23,494	43	201	25,705	62	138	16,158
マレーシア	31	111	15,840	31	143	24,485	13	72	8,834
シンガポール	37	154	22,911	36	155	22,871	24	86	9,897
中国	42	133	16,650	35	100	10,929	32	61	5,769
ハワイ	33	82	10,522	35	85	10,337	35	63	7,613
台湾	21	39	5,438	28	57	7,763	28	52	9,945
グアム	24	53	4,743	22	61	7,050	28	40	6,278
カナダ	25	49	8,189	23	49	6,559	17	22	2,732
フランス	21	45	5,222	25	56	6,241	10	30	3,450
アメリカ本土	23	50	5,672	20	50	6,198	25	39	4,873

- 1 公立高等学校の訪問国別生徒数 上位11ヶ国・地域

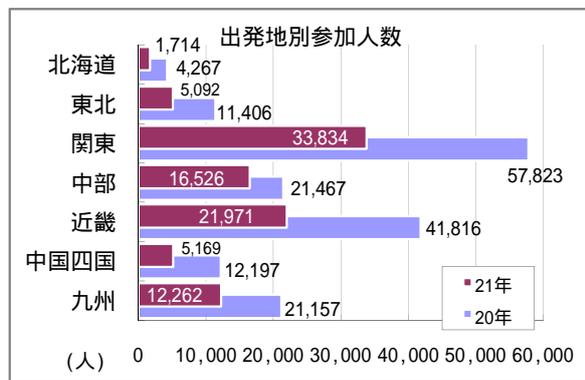
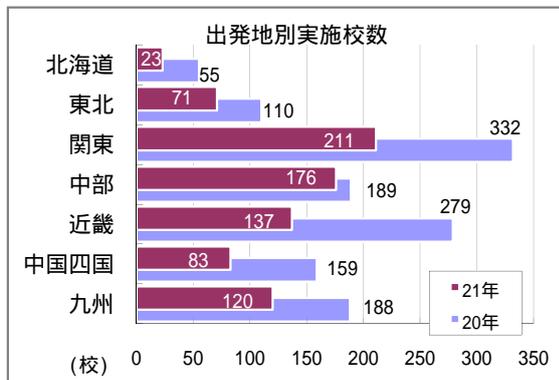
国・地域	平成19年度			平成20年度			平成21年度		
	都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数
韓国	33	104	14,878	37	115	16,000	28	74	9,526
マレーシア	22	70	10,827	20	82	15,569	8	31	4,192
シンガポール	31	91	14,193	27	80	13,134	14	36	4,557
オーストラリア	21	63	10,433	21	48	7,707	13	21	2,369
中国	27	68	7,919	26	55	6,587	16	33	3,817
台湾	13	23	4,141	18	32	5,120	14	36	7,367
グアム	14	31	3,114	12	30	4,001	12	19	3,666
ハワイ	11	15	1,687	13	19	2,160	10	14	1,127
タイ	5	13	1,688	4	8	912	1	2	87
ニュージーランド	3	15	3,450	1	3	701	0	0	0
カナダ	6	7	1,202	5	5	698	1	1	120

- 2 私立高等学校の訪問国別生徒数 上位11ヶ国・地域

国・地域	平成19年度			平成20年度			平成21年度		
	都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数
オーストラリア	35	161	21,768	34	160	21,974	24	84	11,059
シンガポール	25	63	8,718	28	75	9,737	10	50	5,340
韓国	36	72	8,616	35	86	9,705	34	64	6,632
マレーシア	21	41	5,013	27	61	8,916	5	41	4,642
ハワイ	28	67	8,835	28	66	8,177	25	49	6,486
カナダ	22	42	6,987	22	44	5,861	16	21	2,612
アメリカ本土	19	36	4,937	17	39	5,778	15	27	4,123
フランス	17	38	4,784	21	47	5,545	9	24	2,933
中国	31	65	8,731	22	45	4,342	16	28	1,952
イギリス	16	24	3,105	19	28	3,740	13	21	2,262
グアム	16	22	1,629	17	31	3,049	16	21	2,612

(2) 都道府県別の動向

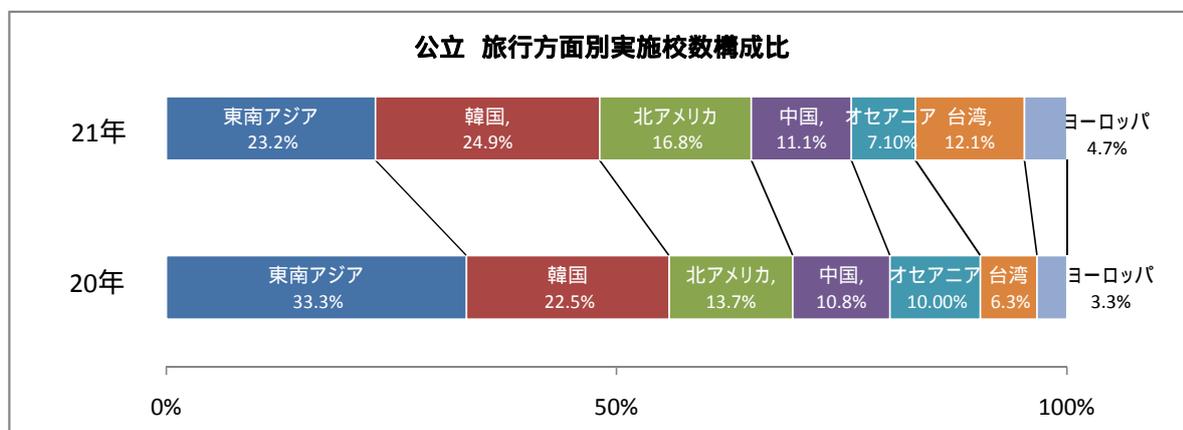
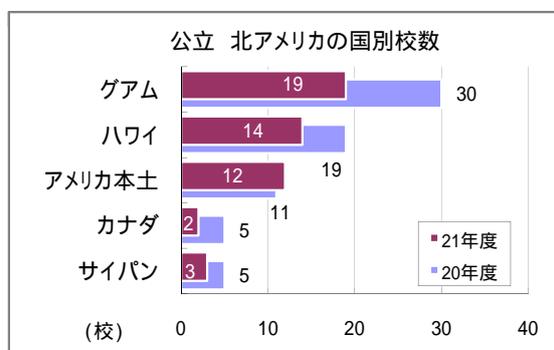
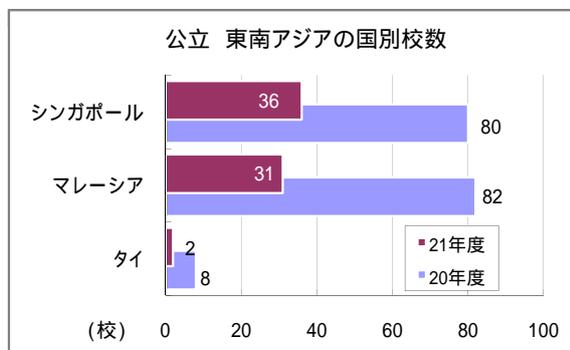
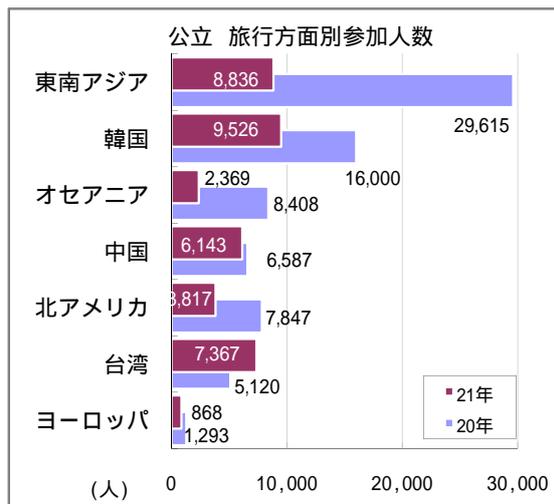
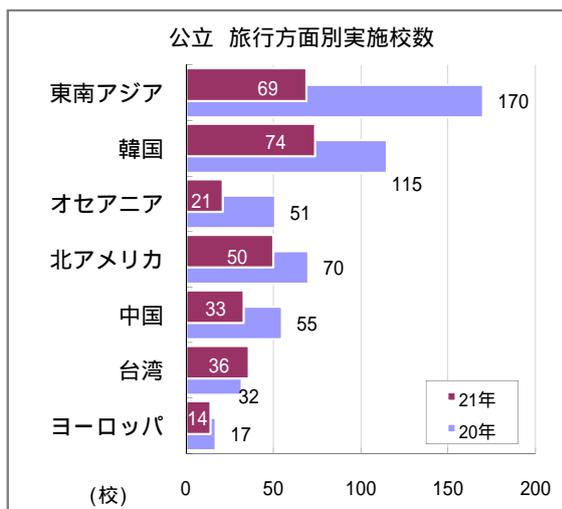
○ 実施校は、中部地区が微減、その他地区は大はばに減少している。
 実施校は、3県で増加、44道府県が減少。公立では3県で増加、36都道府県で減少。私立では3県で増加、38都道府県で減少している。



(3) 公私立別の状況

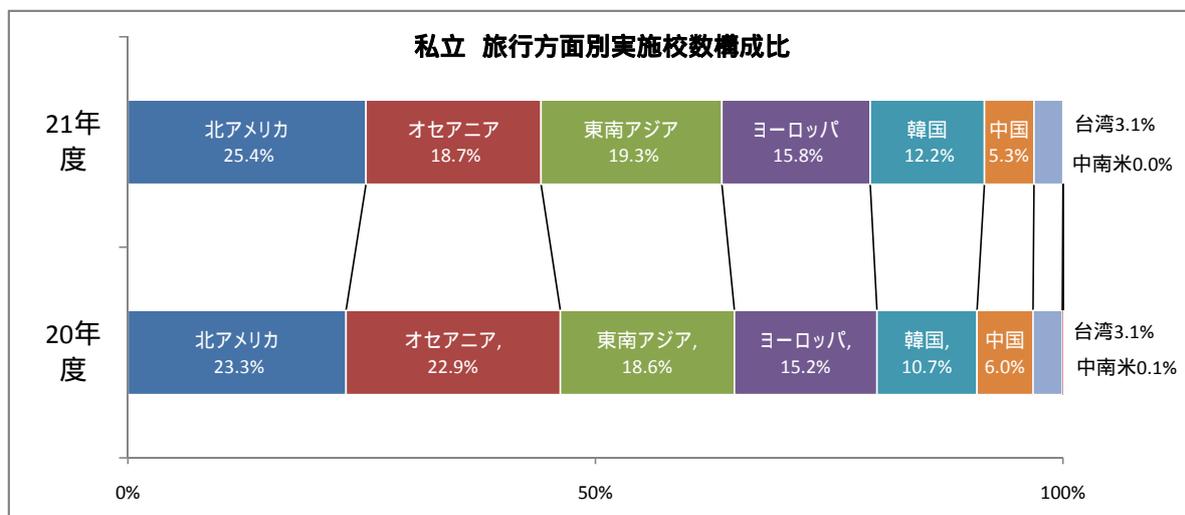
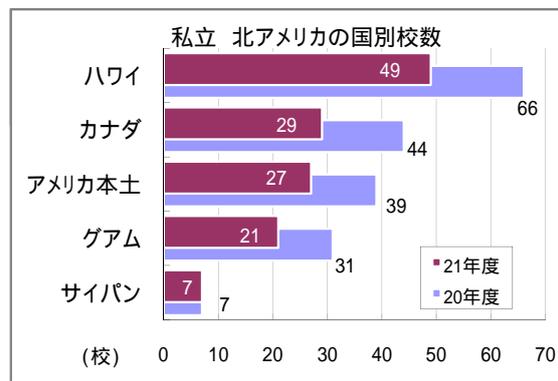
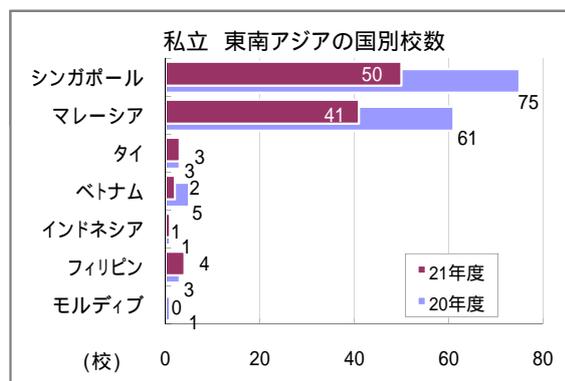
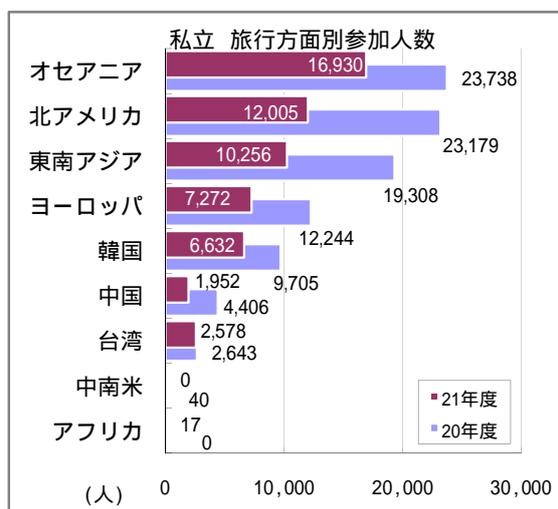
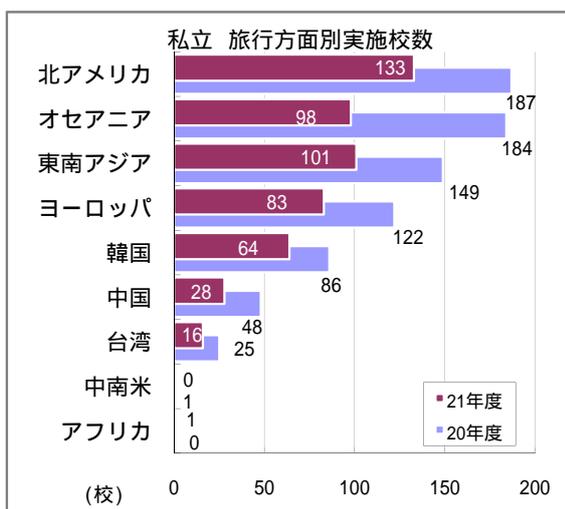
公立高等学校

- 249校が実施し35,375人が参加した。旅行実施件数は266件であった。
前年度より、実施校数で182校、参加生徒数は30,499人、旅行実施件数は191件減少している。
- 旅行先(延べ数)は、19ヶ国・地域に297校38,926人が訪問した。
参加生徒数は台湾の増加が目立つところである。その他方面は減少して、特に東南アジア・オセアニア方面の減少が大きい。
増加となった台湾は36校(対前年112.5%)7,367人(同143.8%)。
参加人数は韓国、東南アジアに次いで台湾が3番目となった。



私立高等学校

- 337校が実施し52,508人が参加した。旅行実施件数は473件であった。
前年度より、実施校数(176校減)、参加生徒数(32,593人減)、実施件数(240件減)といずれも減少している。
- 旅行先(延べ数)は、31ヶ国・地域に524校57642人が訪問した。
参加校・参加人数は減少したものの、方面別では北アメリカ133校(対前年71.1%)、オセアニア98校(対前年53.2%)、東南アジア101校(対前年67.7%)が多い。



(4) 公私立中学校の状況(参考)

中学校での海外修学旅行は私立学校を主として公立学校でも一部府県での実施がみうけられ、参考資料として掲載した。

○ 93校7,610人(公立13校948人、私立80校6,662人)の実施があった。

公立中学校は8府県で実施され、西日本(京都・福岡・高知)、中部(静岡)、東北(秋田・青森)地方の学校が多い。

旅行方面は、公立は韓国(6校474人、校数比46.2%)が最も多く、日数は3~4日間が最も多い。次いでオセアニア方面(3校、98名)で日数は7~8日間が多い。

私立は25都道府県で実施され、オセアニア(32校3,520人)が最も多く、次いで北アメリカ(15校、1,127人)、ヨーロッパ(14校、957人)の順となっている。

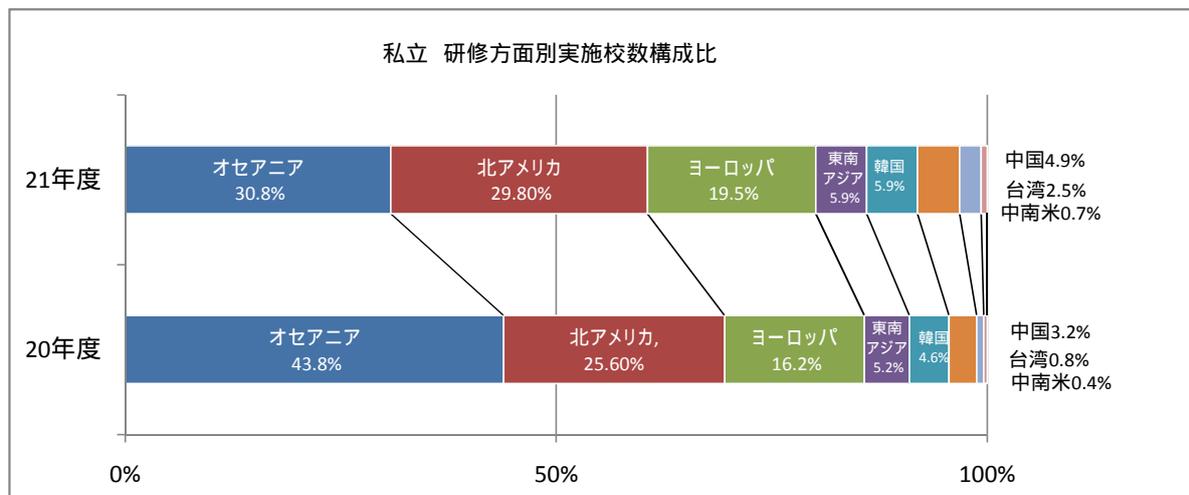
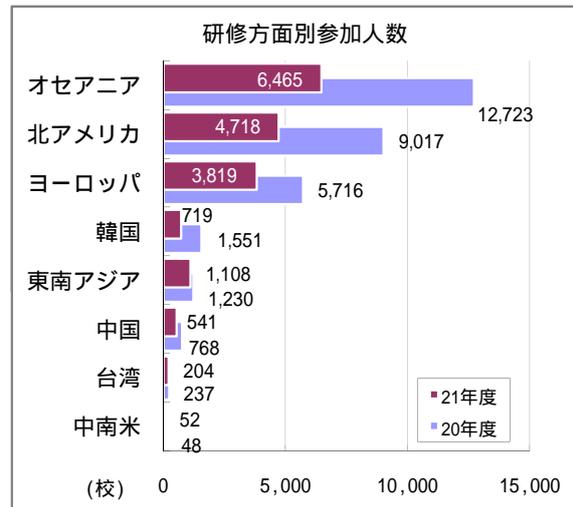
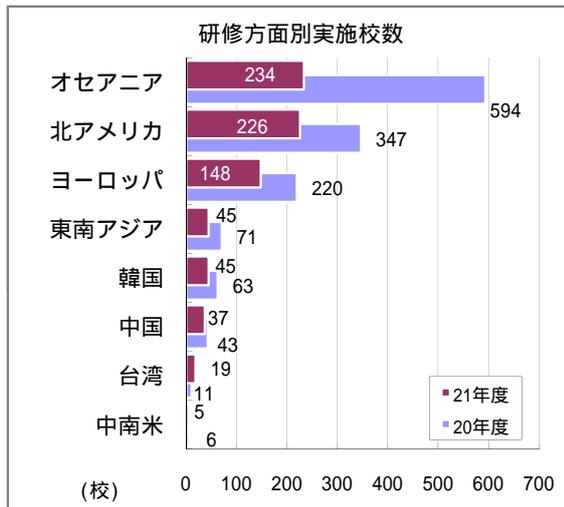
旅行日数・費用は5~7日間、15万円以上が最も多い。

2. 平成21年度海外研修の実施状況

- 564校(公立291校、私立273校)が実施し、参加生徒数は17,128人(公立6,730人、私立10,398人)であった。研修件数は744件(公立311件、私立433件)を数える。
前年度と比べ、実施校数・実施件数ともに減少している。新型インフルエンザ発症による行き先の変更が多く合ったものと思われる。
- 研修先(延べ数)は、40ヶ国・地域に759校17,626人(公立311校6,730人、私立448校10,896人)が参加した。
研修先は例年と変わらずオセアニア(校数比30.8%)、北アメリカ(同29.8%)が多い。
- 研修内容は、ホームステイ・語学研修が514校12,056人で実施総数の68.3%と最も多い。
公立では全件数の55.9%、私立で75.8%となっている。

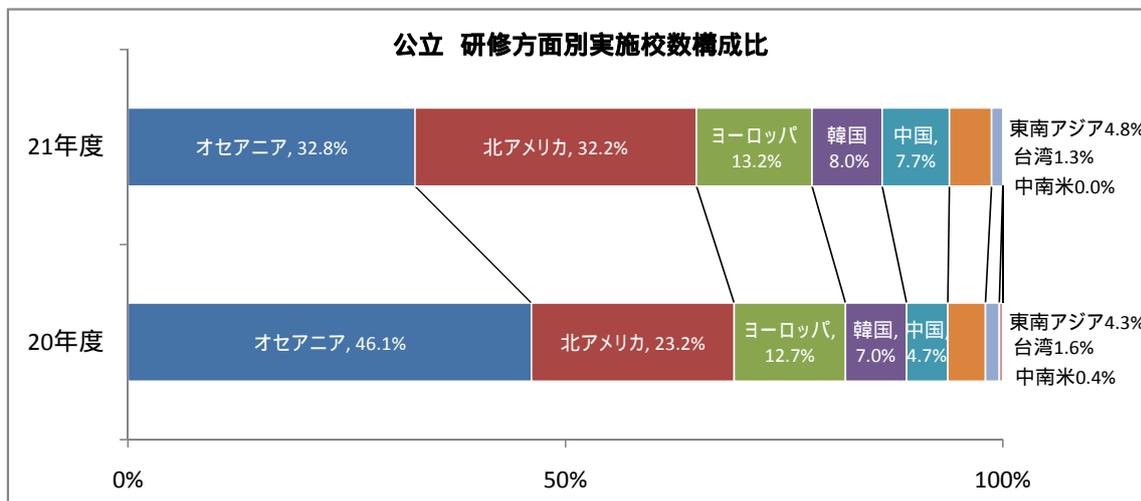
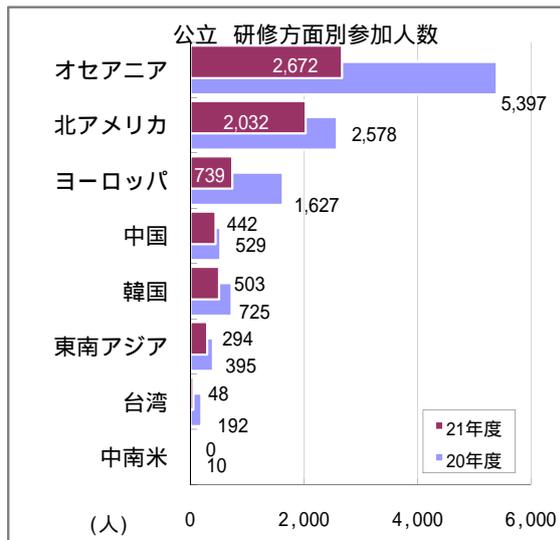
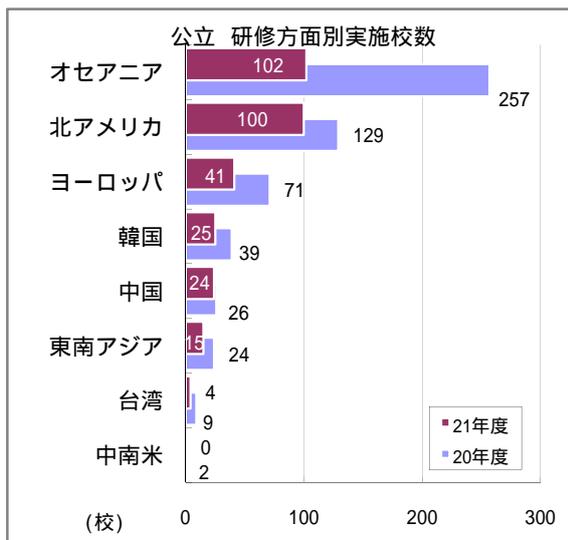
海外研修旅行(修学旅行外)の年度別実施状況

	計			公立			私立		
	実施校数	研修件数	参加生徒数	実施校数	研修件数	参加生徒数	実施校数	研修件数	参加生徒数
平成19年度	1,012	1,308	32,053	503	537	10,990	509	771	21,063
平成20年度	971	1,319	30,243	447	546	11,215	524	773	19,028
平成21年度	564	744	17,128	291	311	6,730	273	433	10,398



(1) 公立高等学校

- 291校（研修件数は311件）が実施し、参加生徒数は6,730人であった。
公立高校では複数校が同一研修に参加している事例が多い。
- 研修先(延べ数)は、20ヶ国・地域に311校6,730人が参加した。
方面ではオセアニア方面、特にオーストラリア次いで北アメリカが多い。ヨーロッパ・アジア方面は減少している。
- 研修内容は、ホームステイ・語学研修が174校4,211人(校数比55.9%、人数比62.5%)と半数を占める。次いで国際交流・国際理解が43校1,109人(校数比13.8%、人数比16.4%)が多い。



(2) 私立高等学校

- 273校（研修件数は433件）が実施し、参加生徒数は10,398人であった。
- 研修先(延べ数)は、35ヶ国・地域に448校10,896人が参加した。
 研修方面ではオセアニア（132校）・北アメリカ（126校）・ヨーロッパ（107校）が多く特に実施校数が均等化している。研修内容は、ホームステイ・語学研修が340校7,845人（校数比75.8%、人数比.71.9%）と圧倒的に多い。

